

2013年 診療科業績

県立中央病院

1.腎臓内科

維持透析患者(2013年末)

血液透析	133
腹膜透析	4
維持血液透析新規導入	32
急性血液浄化	41
腎生検	19

2.呼吸器内科

1) 入院患者	871
肺癌(実数)	345
肺炎	178
気管支喘息	20
間質性肺炎	54
急性呼吸不全	1
慢性呼吸不全	23
慢性閉塞性肺疾患	3
胸膜炎、膿胸	14
胸膜中皮腫	5
その他	228
その他の内訳	
睡眠時無呼吸	38
心不全	12
転移性肺腫瘍	1
抗酸菌症(含、結核)	12
原発不明癌	8
転移性腫瘍(肺以外)	27
縦隔腫瘍	5
腹膜中皮腫	0
喀血、肺出血	4
敗血症	11
その他	110
2) 気管支内視鏡件数	243
病理検体数	185
超音波内視鏡	7
EBUS-TBNA	5
3) 剖検数	2
上記以外の病理検体	
喀痰	62
胸水	61

4) EGFR変異	71
気管支鏡の検体	50
胸水	3
その他	18

ALK 転座	16
--------	----

5) 外来化学療法	
レジメ施行総数	355
実人数	55

3.血液内科

1、造血器腫瘍	168
急性骨髄性白血病	17
急性リンパ性白血病	3
骨髄異形成症候群	21
慢性骨髄性白血病	11
慢性リンパ性白血病	6
非ホジキンリンパ腫	71
ホジキンリンパ腫	2
多発性骨髄腫	30
慢性骨髄単球性白血病	4
慢性好酸球性白血病	1
原発性骨髄線維症	
成人T細胞性白血病/リンパ腫	
慢性骨髄増殖症候群	2
2、非腫瘍性疾患	16
再生不良性貧血	
特発性血小板減少性紫斑病	8
自己免疫性溶血性貧血	2
赤芽球ろう	1
リンパ節炎	1
原発性アミロイドーシス	1
血球貪食症候群	
貧血	1
TAFLO症候群	1
後天性血友病	1

4.消化器内科

上部消化管内視鏡	4125
内視鏡の粘膜下層剥離術(食道・胃ESD)	137
下部消化管内視鏡検査	1629
内視鏡の粘膜切除術(EMR)	341
内視鏡の粘膜下層剥離術(大腸ESD)	47

ERCP	230	SAS	0
超音波内視鏡関連検査	65	めまい	0
EUS-FNA	36	精神科疾患	5
カプセル内視鏡	31	その他	6

5.神経内科

年間入院患者数	222
平均在院日数	17.5
外来患者数	4813
外来新患数	613
救急患者搬送数	539
脳血管障害	
脳血栓症	60
脳塞栓症	44
ラクナ梗塞	17
動脈解離	0
血管炎	0
TIA	13
脳出血	0
炎症性疾患	
脳炎	13
髄膜炎	7
その他	0
脱髄性疾患	
MS	3
中毒性疾患	
一酸化炭素中毒	0
薬物中毒	3
内科疾患に伴う神経障害	9
変性疾患	
運動ニューロン病	3
パーキンソン病(症候群を含む)	2
脊髄小脳変性症	1
アルツハイマー病	0
脊椎疾患	
頸椎症	0
腰椎症	0
末梢神経障害	
AIDP	3
CIDP	3
筋疾患	
筋ジストロフィー症	1
筋炎	5
MG	4
ミトコンドリア病	0
PMR	0
横紋筋融解症	0
発作性疾患	
失神	1
てんかん	22

1年間での死亡患者数 4

1年間のtPA施行数 2

6.循環器内科

カテーテル血管造影検査(総数)	345
冠動脈形成術(総数)	156
(内 緊急)	68
永久ペースメーカー植込み術(総数)	53
(内 交換)	19
植え込み型除細動器 植込み術(総数)	12
(内 交換)	5
電気生理学的検査(検査のみ)	8
カテーテルアブレーション	37

7.小児科

NICU診療業績

(1) 新生児集中治療管理室(NICU)入院患者総数	144
1)院内出生	119
帝王切開術出生(再掲)	88
2)新生児搬送	25
(2) NICU入院患者内訳	
1)出生体重別	
500g未満	0
500～1,000g	6
1,000～1,499g	19
1,500～1,999g	32
2,000～2,499g	36
2,500g以上	51
2)週数別	
22～23週	0
24～27週	6
28～31週	15
32～36週	60
37週以上	62
不明	1
3)人工呼吸管理症例	
人工呼吸器(N-CPAPを除く)	32
N-CPAP	38
4)新生児外科手術症例	3
5)新生児搬送元別	
上越総合病院	4
糸魚川総合病院	0
城北レディースクリニック	9

上田レディースクリニック	3	胆石手術(腹腔鏡)	56(40)
愛クリニック	8	胆道悪性腫瘍手術	5
すずしろ助産院	1	臍頭十二指腸切除	10
大島クリニック	0	臍切除	3
たかき医院(十日町)	0	脾摘術	3
山田医院(柏崎)	0	乳癌手術	65
自宅	0	頸部腫瘍・甲状腺	0
		ヘルニア手術	120

6) 他院へ			
長野こども病院	1		
新潟大学医歯学総合病院	2	腹部外傷	1
上越総合病院	1	その他	37
糸魚川総合病院	1		
		計	658

年間稼働率全体(NICU+GCU)	85%
NICU稼働率(再掲)	95%

10.小児外科

1. 入院患者総数(人)	173
手術施行患者総数(人)※	125
新生児手術数(人)	5
緊急手術(人)	38
死亡数(人)	0
剖検数(人)	0

※基本的に全例全身麻酔,
例外は腸重積非観血的整復術

2. 疾患別手術件数(件)	
1) 気管閉鎖 気管切開チューブ交換	1
2) GERD 胃瘻造設	1
3) GERD Nissen手術	0
4) 先天性食道閉鎖症/狭窄症	0
5) 先天性横隔膜ヘルニア	0
6) CCAM	0
7) 肺分画症	0
8) 正中頸嚢胞	1
9) 胃破裂	0
10) 先天性十二指腸閉鎖症/狭窄症	4
11) 胃十二指腸ファイバースコピー	1
12) メッケル憩室	3
13) 腹壁破裂/臍帯ヘルニア	0
14) 臍ヘルニア	19
15) 白線ヘルニア	1
16) 臍腸管遺残	1
17) 尿膜管遺残	1
18) 腸回転異常症	3
19) Hirschsprung病/類縁疾患	0
20) 腸重積症 非観血的治療	5
21) 腸重積症 観血的治療	0
22) 急性虫垂炎	31
23) 鼠径ヘルニア	53
24) 陰嚢水腫/精索水腫/Nuck管水腫	11
25) 停留精巣/移動性精巣	5

8.整形外科

手術件数		
全身麻酔	579	
腰椎麻酔	251	
その他	452	
計	1282	

手術内容		
脊椎・骨盤	120	
肩関節	63	
肘関節	54	
手指・手関節	371	
その他の上肢(体幹含む)	56	
股関節	280	
膝関節	124	
足・足関節	121	
その他の下肢	76	
形成手術	42	
四肢切断	12	
感染・その他	12	
計	1397	

腫瘍	65
関節リウマチ	30

9.外科

食道癌切除・再建	4
胃癌手術(腹腔鏡)	86(6)
その他の胃手術	13
結腸癌手術(腹腔鏡)	101(71)
直腸癌手術(腹腔鏡)	39(24)
その他の腸手術	65
痔疾患	0
虫垂切除	28
肝切除	22

26) 胆道閉鎖症	1
27) 先天性胆道拡張症	1
28) 直腸肛門奇形(鎖肛) 人工肛門造設術	1
29) 直腸肛門奇形(鎖肛) cut back	1
30) 神経芽腫	0
31) 腎芽腫	0
32) 肝芽腫	0
33) 横紋筋肉腫	0
34) 悪性リンパ腫	0
35) 卵巣嚢腫	3
36) 真性包茎	1
37) 異物誤飲	1

手術総数(件)※※ 150
 ※※1症例から疾患/術式の複数記載あり,
 その結果手術人数より手術件数の方が多い

11.心臓血管外科

心臓血管外科手術	症例数
先天性心疾患	
開心術	0
非開心術	0
後天性心疾患	
弁膜症	15
虚血性心疾患	12
虚血性心疾患の内訳	
on pump CABG	2
off pump CABG	10
その他	1
その他の手術	1
胸部大動脈瘤	
解離性	16
非解離性	13
腹部大動脈瘤	56
末梢血管	68

12.呼吸器外科

呼吸器外科手術	症例数
肺腫瘍	
肺癌	81
転移性肺腫瘍	12
良性肺腫瘍	3
縦隔腫瘍	11
気胸	34
その他の手術	36
呼吸器外科手術のうち胸腔鏡手術	90

13.形成外科

形成外科新患者数	635
形成外科入院患者数	126
計	761
形成外科手術件数	
入院手術	146
外来手術	287
計	433

手術内容区分

I. 外傷	56
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷で 全身管理を要する非手術例	
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の手術例	32
顔面軟部組織損傷	13
顔面骨折	7
頭部・頸部・体幹の外傷	3
上肢の外傷	1
下肢の外傷	0
外傷後の組織欠損(2次再建)	0
II. 先天異常	12
唇裂・口蓋裂	2
頭蓋・顎・顔面の先天異常	8
頸部の先天異常	0
四肢の先天異常	1
体幹(その他)の先天異常	1
III. 腫瘍	264
良性腫瘍(レーザー治療を除く)	214
悪性腫瘍	47
腫瘍の続発症	0
腫瘍切除後の組織欠損(一次再建)	3
腫瘍切除後の組織欠損(二次再建)	0
IV. 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	15
V. 難治性潰瘍	16
褥瘡	1
その他の潰瘍	15
VI. 炎症・変性疾患	6
VII. 美容(手術)	0
VIII. その他	0
Extra. レーザー治療	64
良性腫瘍でのレーザー治療例	63
美容処置でのレーザー治療例	1
大分類計	433

14.泌尿器科

手術数は一部検査を含め延べ412件

腎尿管結石に対する体外衝撃波結石破碎術

延べ187回(62名)

180回(57名)

根治的腎摘除術	8	鼓室形成	1	
腎尿管全摘術	14			
腎部分切除術	18	鼻	鼻骨骨折整復	0
移植用献腎摘出術	0		鼻出血止血術(電気凝固)	1
経尿道的尿管結石摘出術	10		鼻中隔矯正	2
経皮的腎結石摘出術	3		下鼻甲介切除	1
副腎摘出術	1		鼻茸摘出	2
経尿道的膀胱腫瘍切除術	95		鼻中隔切除	0
経尿道的膀胱碎石術	20		上顎洞篩骨洞根本術	0
経尿道の前立腺切除術	12		内視鏡下鼻副鼻腔手術	17
前立腺全摘術	12		上顎洞開窓術	2
悪性精巣腫瘍に対する高位精巣摘出術	2		上顎部分切除	0
包茎手術	1		上顎全摘	0
尿失禁防止術(TVT手術)	0			
		口腔・咽喉頭	口唇粘液嚢胞摘出	2
腹腔鏡手術			アデノイド切除	9
副腎摘出術	1		口蓋扁桃摘出	23
根治的腎摘除術	2		扁桃術後出血の止血術	2
腎尿管全摘術	11		声帯ポリープ切除	7
精巣静脈瘤根治術	2		喉頭腫瘍摘出(直達鏡)	13
			下咽頭腫瘍摘出(直達鏡)	2
検査			舌良性腫瘍切除	0
前立腺生検	87		舌悪性腫瘍手術(部分切除)	1
腎盂尿管鏡検査(または腎盂尿管造影検査)	47		舌悪性腫瘍手術(亜全摘＋再建)	0
経皮的腎・副腎・腫瘍等生検8件	1		口腔悪性腫瘍手術(経口法)	0
			中咽頭悪性腫瘍手術(経口法)	0
体外衝撃波結石破碎術は治療3ヶ月後の			下咽頭悪性腫瘍手術(全摘＋再建)	0
有効破碎率は約80%(腎結石68.8%, 尿管結石91.2%)			喉頭悪性腫瘍手術(全摘)	1
で重篤な合併症はなかった。	180			
		唾液腺	顎下腺唾石摘出(経口法)	0
抗癌化学療法			顎下腺摘出	3
尿路上皮癌(腎盂・尿管・膀胱癌)			耳下腺腫瘍摘出	15
メソトレキセート＋シスプラチン＋5-FU			耳下腺悪性腫瘍手術(全摘)	1
＋ファルモルビシン	3			
ゲムシタビン＋カルボプラチン＋ドセタキセル	5	甲状腺	良性腫瘍 半葉切除	6
ゲムシタビン＋シスプラチン	15		良性腫瘍 両葉切除	2
その他	1		(うちバセドー病は2例)	
外来治療	16		悪性腫瘍 葉峡切除	9
精巣腫瘍			悪性腫瘍 全摘	4
シスプラチン＋エトポシド＋ブレオマイシン	0			
前立腺癌		頸部	リンパ節生検	11
ドセタキセル	3		気管切開	9
			気管切開孔閉鎖	1
			頸部腫瘍摘出	9
			正中頸嚢胞摘出	1
			副甲状腺腫瘍摘出	1
			深頸部膿瘍ドレナージ	0
			頸部郭清	13
		その他	浅側頭動脈カテーテル留置	1
			有茎皮弁作成(DP皮弁)	0
15.耳鼻咽喉科				
耳	先天性耳瘻管摘出	2		
	外耳・耳介腫瘍摘出	0		
	耳介悪性腫瘍手術	1		
	耳垂裂手術	0		
	鼓膜換気チューブ留置	14		
	鼓膜形成	3		

食道異物摘出	0
上顎癌術後出血に対する止血	0

16.眼科

白内障手術	293
硝子体手術	30
網膜復位術	0
緑内障手術	6
眼瞼手術(内反症、眼瞼下垂、腫瘍、霰粒腫)	4
結膜手術(翼状片手術)	6
外傷	1
その他(眼内ガス注入、涙道手術、斜視手術など)	2

17.放射線治療科

脳腫瘍	8
頭頸部腫瘍	39
肺癌(肺そのもの)	35
胸腺腫、その他縦隔腫瘍	36
食道癌	23
胃癌	2
肝胆膵腫瘍	28
直腸/結腸癌	8
乳癌	70
一温存一	54
前立腺癌	18
その他の泌尿器癌	7
造血器リンパ系	19
皮膚骨軟部腫瘍	3
婦人科癌	12
その他	2
姑息治療	0
脳転移	18
骨転移	32
その他	0
甲状腺機能亢進症	2
新患	315
それ以外の患者	81
IMRT	30
頭頸部	16
前立腺	10
その他	4
SRT	0
頭部	20
肺	22
腹部	18
その他	0

18.脳神経外科

総手術件数	147
脳腫瘍摘出	20
脳腫瘍生検(定位)	6
経蝶形骨洞手術	6
破裂脳動脈瘤クリッピング	21
未破裂脳動脈瘤クリッピング	2
脳内血腫除去術(定位)	4
頭部外傷	
急性硬膜外血腫	1
急性硬膜下血腫	0
慢性硬膜下血腫	50
水頭症手術	15
血管内手術	1

19.麻酔科

全手術件数	5020
全身麻酔	2109
硬膜外麻酔(仙骨ブロック含む)	7
脊椎麻酔	910
静脈麻酔	293
神経ブロック	257
局所麻酔	1405
無麻酔	39
麻酔科担当症例	2516
全身麻酔	2109
硬膜外麻酔(併用)	504
硬膜外麻酔(単独)	2
脊椎硬膜外麻酔	1
脊椎麻酔(併用も含む)	398
静脈麻酔	1
神経ブロック(併用も含む)	347
局所麻酔	0
緊急手術	472

20.歯科口腔外科

(外来患者数)	1301
智歯・埋伏歯等	312
抜歯等	315
その他	66
顎関節疾患	94
腫瘍 良性	14
悪性	3
その他	43
嚢胞 顎骨内	34
軟組織	13
炎症	51

外傷 骨折	28
歯牙脱臼等	21
軟組織	100
粘膜疾患	131
先天・発育異常	21
その他	55

(入院患者数)	308
悪性腫瘍	36
良性腫瘍	12
外傷等	21
嚢胞等	46
炎症等	34
口唇口蓋裂	5
その他発育異常等	2
智歯・埋伏歯等	106
抜歯等	43
その他	3

(手術)	
中央手術室症例数	230
全身麻酔	44
静脈麻酔	178
局所麻酔	8

手術内容	
悪性腫瘍	15
良性腫瘍	5
外傷	17
嚢胞	45
口唇口蓋裂等	5
その他発育異常	1
智歯の抜歯等	100
抜歯等	22
その他	8
動注管関連	12

21.産婦人科

丸橋 敏宏(診療部長)昭和52年卒
 大野 正文(産婦人科部長)昭和55年卒
 有波 良成(産婦人科部長)平成元年卒
 井上 清香(産婦人科医員)平成23年卒(1月～9月)
 以上4名のスタッフで診療を行った。

産科:総分娩数は278例あり、その他に12週以降22週未満の流産が8例あった。流産の内訳は前記破水3例、中絶希望2例、子宮内胎児死亡1例、無脳児1例、胎児水腫1例であった。278例の分娩の内訳は正常経膣分娩が250例、鉗子分娩は21例、吸引分娩6例、自宅分娩1例であった。立ち合い分娩は217例で夫180例、母92例、姉妹7例、子5例であった。

帝王切開分娩は166例であった。

帝王切開の内訳は緊急帝王切開75例、選択的帝王切開91例であった。その適応は前回帝王切開47例、双胎妊娠29例、骨盤位13例、早産8例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延12例、胎児機能不全7例、前置胎盤7例、分娩進行停止10例、子宮奇形・子宮筋腫核出術後4例、常位胎盤早期剥離6、母体合併症3例などであった。

母体搬送により分娩に至ったものは39例であった。内訳は絨毛羊膜炎・前期破水による切迫早産10例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延7例、常位胎盤早期剥離6例、胎児機能不全3例、母体合併症5例、双胎5例などであった。

婦人科:上越地域の手術症例が集中する施設であり、560例の手術を行った。良性疾患に対する腹式子宮全摘術は79件であった。悪性疾患に対する子宮全摘術は8件であった。主に子宮体癌が対象となる腹式子宮全摘・両側付属器摘出・骨盤リンパ節郭清は18件、子宮頸癌I期が対象となる準広汎子宮全摘術は3件、進行子宮頸癌が対象となる広汎子宮全摘術は3件、子宮頸癌初期の挙児希望者に対する円錐切除術は48件であった。子宮筋腫核出術は30件であった。子宮脱に対する腔式子宮全摘、腔形成は18件、中央腔閉鎖術は11件、卵巣に対する手術では付属器切除24件、腫瘍摘出17件、悪性卵巣腫瘍に対する手術は24件であった。子宮外妊娠手術は6件、子宮頸管縫縮術は2件であった。その他、再発癌に対する手術が14件あった。産科手術として帝王切開術166件、流産手術39件、人工妊娠中絶術24件、その他の良性手術は24件であった。なお腹腔鏡手術は行っていない。

22.救急外来・救命センター

救急外来受け入れ患者数	11179
直接来院患者数	7178
救急車搬送患者数	3986
救急入院患者数	3536
一般病棟入院	1333
救急病室入院	1503
救命センター入院	700